



ベトナム証券市場ニュース 6月24日

VN 指数は上昇基調の中続伸 (VN-Index +0.63%)

- ・ イランとイスラエルの2国間で停戦合意がなされたと報道され、地政学的リスクの低下から本日のVN指数は上昇して始まった。
- ・ 投資家心理はリスクを許容する展開となり、リスクオンの買いが多く入った。
- ・ しかしながら、上昇が1,370ポイント付近まで近づいたことで上昇はいったん落ち着きを見せた。大引けにかけてわずかに値を調整した。
- ・ 不動産、金融セクターが本日の上昇に大きく貢献した。一方で、原油先物価格の急落により、直近で急騰していた石油ガスセクターは下落した。
- ・ 全体では176銘柄が上昇、205銘柄が下落、65銘柄が変わらずとなった。
- ・ 売買代金は上昇し、前日比17.5%増の24.7兆ドンとなった。

VN30 が市場上昇引き続きを牽引 (VN30 +1.00%)

- ・ VN30 指数構成銘柄では19銘柄が上昇、6銘柄が下落、5銘柄が横ばい。
- ・ BVH (+5.66%)、VHM (+4.46%)、VIC (+3.23%)の上昇が顕著であった。
- ・ 一方、PLX (-5.35%)、GAS (-4.82%)は下落幅が大きかった。

セクター・個別株の動き

- ・ FCN (-0.35%)は1,200億ドン相当の私募社債を発行した。同債券は来年12月に満期を迎える年利11%のもので、同社や子会社が自己で持つFCN株式を担保に発行した。
- ・ MSCI が発表した報告書において、ベトナムは直近1年間で数多くの市場の効率性向上策を実施したと評価した。特に機関投資家による前受金なしでの株式

購入を可能にした点や、英語での開示情報の徹底があげられる。しかしながら、MSCI による市場分類はいまだフロンティア市場にとどまっている。

- 外国人投資家は本日 110 億ドンをわずかに売り越した。HCM (+2.96%) の売り越しが最も目立った。一方で、VND (+6.31%)、DGW (0.00%) は買い越し銘柄の中でも特に顕著であった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。